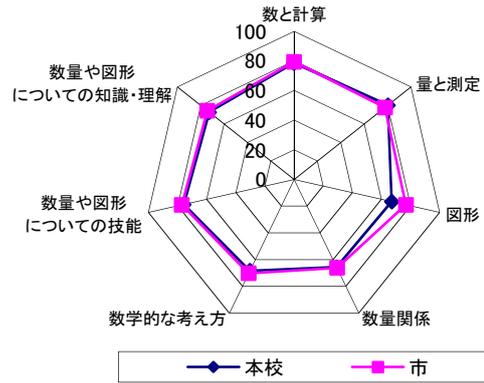


宇都宮市立御幸小学校 第4学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	78.6	79.4
	量と測定	80.3	77.9
	図形	67.1	76.8
	数量関係	65.6	66.2
観点別	数学的な考え方	68.4	70.2
	数量や図形についての技能	75.8	77.1
	数量や図形についての知識・理解	72.7	74.4



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市の平均とほぼ同じ正答率を示している。 上から2けたの概数の表し方を理解していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 概数の表し方を身に付けさせるとともに、日常生活や社会などの他教科において概数で表す機会を意図的に設ける。
量と測定	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市の平均を上回っている。 どの設問においても平均を上回っているものの、分度器の見方については、理解が不十分なところがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 角を見て、90度より大きい小さいかを判断するなど、角の大きさについての豊かな感覚を、練習問題を通して身に付くようにする。
図形	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市の平均を下回っている。 球の半径から、球が入る箱の辺の長さを求める問題ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 直感的に問題を解くのではなく、問題をじっくり読んだり、単位を意識したりして、問題に取り組めるよう指導していく。
数量関係	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市の平均とほぼ同じ正答率を示している。 分配法則を理解していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算のきまりが身に付いていないので、練習問題を数多くこなして、身に付くようにする。